



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ライトアップ 上場取引所 東  
コード番号 6580 URL http://www.writeup.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 崇  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 村越 亨 TEL 03-5784-0700  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |   |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|----------------------|---|
|               | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                  | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 1,835 | - | 79   | - | 78   | - | 39                   | - |
| 2023年3月期第3四半期 | -     | - | -    | - | -    | - | -                    | - |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 37百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 一百万円 (-%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2024年3月期第3四半期 | 7.66            | 7.65                       |
| 2023年3月期第3四半期 | -               | -                          |

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
|               | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2024年3月期第3四半期 | 3,113 | 2,505 | 80.5   |
| 2023年3月期      | -     | -     | -      |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,505百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2023年3月期     | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |
| 2024年3月期     | -      | 0.00   | -      | -    | -    |
| 2024年3月期（予想） | -      | -      | -      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
|    | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                 | % | 円 銭            |
| 通期 | 3,093 | - | 427  | - | 422  | - | 287                 | - | 55.51          |

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |            |            |            |            |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期3Q | 5,806,000株 | 2023年3月期   | 5,806,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 2024年3月期3Q | 625,151株   | 2023年3月期   | 625,151株   |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2024年3月期3Q | 5,180,849株 | 2023年3月期3Q | 5,267,267株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書                   |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書                 |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 7 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)         | 7 |
| (セグメント情報等)                   | 8 |
| (企業結合等関係)                    | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行等、社会経済活動の正常化が進んだことにより緩やかな景気回復の動きが見られた一方で、エネルギーコストの高止まりによる消費への懸念や日米の金利差拡大を受けた円安基調の継続、海外景気の下振れ懸念等、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは「全国、全ての中小企業を黒字にする」という理念に基づいて各事業に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,835,221千円、営業利益は79,850千円、経常利益は78,603千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は39,690千円となりました。

なお、当社グループは、下期に売上が偏重する傾向にあります。これは、「Jコンサル」に含まれる公的支援制度活用支援サービスの提供開始時期が年度の更新作業等で期初数か月ずれることや、年度末の3月に公的支援制度の申請締切が集中すること等に起因いたします。また、コンテンツ制作においては、12月及び3月に顧客企業に対する納期が集中する傾向にあります。これらの要因により、今期の売上予算につきましても、下期に売上が偏重する計画を立てております。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

D Xソリューション事業におきましては、パートナー企業と共同で実施するIT・人材・マーケティング関連商材の共同開発、共同仕入れ及びそれら企業への営業支援を行っている「JDネット」、IT・人材・マーケティング・助成金等の4つの視点から業務のD X化による経営課題の解決とD X化を推進するための資金確保(補助金・助成金活用等)に関する経営コンサルティングサービスである「Jコンサル」及び補助金・助成金自動診断システムである「Jシステム」の3つのサービスを主軸として事業を展開してまいりました。当第3四半期連結累計期間は、「JDネット」及び「Jシステム」に関しましては、物価上昇や長引く経済環境の不透明感の影響で中途解約が増加したこと等により低調に推移したものの、「Jコンサル」に関しましては、事業再構築補助金のほかIT導入補助金やものづくり補助金等の申請支援が堅調に推移しました。加えて、「J S a a Sストア(補助金活用により購入可能な製品・サービスのカタログサイト)」や「Jコマース(補助金活用によるECサイト構築支援)」、「みんなのBPO(オンライン業務代行サービス)」等の新たなサービスも業績に貢献しました。また、営業力等の強化を目的とした積極的な人材採用や新サービス立ち上げのための販売促進活動の強化等、より一層の売上・利益の拡大を図るための施策を講じてまいりました。

この結果、同セグメントの売上高は1,608,523千円、セグメント利益は234,577千円となりました。

コンテンツ事業におきましては、業種や規模を問わず、様々な企業の「メール・Webマーケティング」等の企画制作の受託サービスを展開しており、市場環境の変化に合わせてサービスの受注拡大と生産性向上に努めてまいりました。当第3四半期連結累計期間は、受注状況は堅調であったものの、一部の受注案件の納品が1月以降にずれ込むなど低調に推移いたしました。

この結果、同セグメントの売上高は226,697千円、セグメント利益は41,453千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、3,113,419千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が2,324,872千円、受取手形及び売掛金が308,765千円、投資その他の資産のその他が217,719千円であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、607,643千円となりました。主な内訳は、契約負債が327,096千円、流動負債のその他に含まれる未払金が146,687千円、長期借入金が32,445千円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、2,505,776千円となりました。主な内訳は、資本金が386,381千円、利益剰余金が2,186,550千円であります。

なお、自己資本比率は80.5%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第3四半期連結会計期間より連結決算へ移行しております。

2024年3月期の業績予想につきましては、本日(2024年2月14日)公表いたしました「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年12月31日) |           |
|-------------------------------|-----------|
| <b>資産の部</b>                   |           |
| 流動資産                          |           |
| 現金及び預金                        | 2,324,872 |
| 受取手形及び売掛金                     | 308,765   |
| 商品                            | 45,211    |
| 仕掛品                           | 3,580     |
| 貯蔵品                           | 700       |
| その他                           | 68,304    |
| 貸倒引当金                         | △39,955   |
| 流動資産合計                        | 2,711,480 |
| 固定資産                          |           |
| 有形固定資産                        | 11,163    |
| 無形固定資産                        |           |
| のれん                           | 95,804    |
| その他                           | 139,162   |
| 無形固定資産合計                      | 234,967   |
| 投資その他の資産                      |           |
| 敷金                            | 84,839    |
| その他                           | 217,719   |
| 貸倒引当金                         | △146,749  |
| 投資その他の資産合計                    | 155,809   |
| 固定資産合計                        | 401,939   |
| 資産合計                          | 3,113,419 |
| <b>負債の部</b>                   |           |
| 流動負債                          |           |
| 買掛金                           | 29,301    |
| 1年内返済予定の長期借入金                 | 8,321     |
| 未払法人税等                        | 28,372    |
| 契約負債                          | 327,096   |
| その他                           | 175,887   |
| 流動負債合計                        | 568,978   |
| 固定負債                          |           |
| 長期借入金                         | 32,445    |
| リース債務                         | 6,219     |
| 固定負債合計                        | 38,664    |
| 負債合計                          | 607,643   |
| <b>純資産の部</b>                  |           |
| 株主資本                          |           |
| 資本金                           | 386,381   |
| 資本剰余金                         | 304,281   |
| 利益剰余金                         | 2,186,550 |
| 自己株式                          | △362,919  |
| 株主資本合計                        | 2,514,293 |
| その他の包括利益累計額                   |           |
| その他有価証券評価差額金                  | △8,517    |
| その他の包括利益累計額合計                 | △8,517    |
| 純資産合計                         | 2,505,776 |
| 負債純資産合計                       | 3,113,419 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                  | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|------------------|--|
| 売上高              | 1,835,221                                      |
| 売上原価             | 307,825  |
| 売上総利益            | 1,527,396                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 1,447,546                                      |
| 営業利益             | 79,850   |
| 営業外収益            |  |
| 受取利息             | 11   |
| 受取配当金            | 269  |
| 還付加算金            | 338  |
| その他              | 552  |
| 営業外収益合計          | 1,171  |
| 営業外費用            |  |
| 支払利息             | 11   |
| 支払手数料            | 660  |
| その他              | 1,746  |
| 営業外費用合計          | 2,418  |
| 経常利益             | 78,603   |
| 特別損失             |  |
| 固定資産除却損          | 2,317  |
| 特別損失合計           | 2,317  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 76,285   |
| 法人税、住民税及び事業税     | 38,343   |
| 法人税等調整額          | △1,748   |
| 法人税等合計           | 36,594   |
| 四半期純利益           | 39,690   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 39,690   |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|
| 四半期純利益          | 39,690   |
| その他の包括利益        |  |
| その他有価証券評価差額金    | △2,562   |
| その他の包括利益合計      | △2,562   |
| 四半期包括利益         | 37,127   |
| (内訳)            |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 37,127   |



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間より、株式会社AKARIの全株式を取得し子会社化したため、同社を連結の範囲に含めております。なお、2023年12月31日をみなし取得日としたため、当第3四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント     |         | 合計        |
|-----------------------|-------------|---------|-----------|
|                       | DXソリューション事業 | コンテンツ事業 |           |
| 売上高                   |             |         |           |
| 一時点で移転される財又はサービス      | 1,114,491   | 226,697 | 1,341,189 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 494,032     | —       | 494,032   |
| 顧客との契約から生じる収益         | 1,608,523   | 226,697 | 1,835,221 |
| その他の収益                | —           | —       | —         |
| 外部顧客への売上高             | 1,608,523   | 226,697 | 1,835,221 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高     | —           | —       | —         |
| 計                     | 1,608,523   | 226,697 | 1,835,221 |
| セグメント利益               | 234,577     | 41,453  | 276,030   |

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益              | 金額       |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計        | 276,030  |
| 全社費用(注)         | △196,180 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 79,850   |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2023年12月12日開催の取締役会において、株式会社AKARIの全株式を取得して子会社化することを決議いたしました。当該決議に基づき2023年12月13日に株式譲渡契約を締結し、2023年12月26日付で全株式を取得しました。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社AKARI

事業の内容 IOT/ICT事業、キャッシュレス決済事業、新電力事業、住宅設備機器販売・施工事業

## (2) 企業結合を行った主な理由

AKARI社は、福岡、東京に拠点を有し、飲食店やオフィス、病院等の様々な施設に対し、エアコンを始めとする空調設備を提案・施工する住宅設備機器販売・施工会社です。業務用エアコンの専門業者であり、お客様の業種や用途、フロアの広さに応じた最適な空調環境の提案に加えて、見積もりから施工完了まで、専任の担当者が対応する専任担当制によって、きめ細かなサービスを提供しています。累計施工実績は、2,000件以上であり、福岡、東京を中心に事業運営をしております。

当社は、「全国、全ての中小企業を黒字にする」ために、補助金・助成金を活用し、様々なITサービスを開発・提供する情報サービス企業です。現在、中長期的な株主価値及び企業価値の向上に向けて、助成金自動診断ツールである「Jシステム」や、補助金・助成金活用支援を実施する「Jコンサルティング」、ITツールの共同開発・共同仕入れサービスである「JDネット」、補助金活用が可能なサービスのみを掲載したECモール「J Sa a Sストア」、IT導入補助金等を活用した「EC内製化パック」などのサービスをオンラインで提供しています。

本完全子会社化によって、当社の懸念事項であった対面営業力の強化が実現し、かつ福岡を中心とした九州エリアの営業体制を強化することが可能になります。AKARI社においては、地域の中小企業に対して、空調設備のみならず、当社が提供する様々なITサービスの提供が可能となり、また、当社が有する補助金・助成金の活用に関するノウハウを活かし、更にサービス品質が向上するなど、同社の成長をより促進することができるものと考えております。

## (3) 企業結合日

2023年12月26日(株式取得日)

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## (5) 結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とする株式取得により被取得企業の議決権の100%を取得したことによるものであります。

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第3四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しているため、被取得企業の業績は含まれておりません。

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

|       |    |          |
|-------|----|----------|
| 取得の対価 | 現金 | 72,000千円 |
| 取得原価  |    | 72,000千円 |

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 11,060千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

95,804千円

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については算定中であります。